



校章のいわれ

- 基本は梨の花の形です。(二十世紀梨の生まれた土地にちなんでいます。)
- 梨に花の形を漢字の『大』という字にみたて、花の真ん中に『橋』をかけ、その橋の下を流れる川(春木川、国分川)の水で漢字の『小』の字を形どり『大橋小』を表しています。
- 花の周りを囲んでいる5つの点は、5人の人間が手をつないで輪を作っているところを表しており、子どもたちと先生、そして地域のお父さんやお母さんが、みんなで力を合わせて学校をよくしていこうという意味が込められています。
- 校旗の地の色は緑で、緑の(木や草花)多い、大橋小学校の周りの様子を表しています。